



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年1月31日

上場会社名 ダイニチ工業株式会社 上場取引所 東  
コード番号 5951 URL <https://www.dainichi-net.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉井 唯  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 野口 武嗣 TEL 025-362-1101  
四半期報告書提出予定日 2024年2月6日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	18,345	△6.4	1,958	△17.0	2,119	△15.9	1,499	△17.8
2023年3月期第3四半期	19,603	4.9	2,358	14.0	2,521	13.7	1,824	16.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	92.65	-
2023年3月期第3四半期	112.73	-

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	32,616	27,497	84.3
2023年3月期	30,255	26,096	86.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 27,497百万円 2023年3月期 26,096百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	22.00	22.00
2024年3月期	-	0.00	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	-	-	22.00	22.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	3.7	1,500	3.7	1,700	2.6	1,250	3.3	77.23

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年3月期3Q	19,058,587株	2023年3月期	19,058,587株
2024年3月期3Q	2,873,474株	2023年3月期	2,873,348株
2024年3月期3Q	16,185,171株	2023年3月期3Q	16,185,265株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第3四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(収益認識関係) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(2023年4月1日～2023年12月31日)におけるわが国経済は、このところ一部に足踏みもみられるものの、緩やかに回復している状況となりました。

先行きにつきましては、雇用・所得環境が改善する中で、緩やかな回復が続くことが期待される一方、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスクとなっております。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある状況です。

こうしたなかにあつて当社は、市場や住環境の変化に対応した商品開発に取り組み、コーヒー豆焙煎機の新モデルやフルモデルチェンジした加湿セラミックファンヒーターを発売しました。また、原材料価格やエネルギー価格の上昇、仕入先の賃上げに伴うコストの増加分に応じた販売価格の改定を引き続き進めるとともに、最適な生産体制の構築に取り組みました。

#### <暖房機器>

主力商品であります石油暖房機器では、日本国内の自社工場での生産による迅速な商品供給力と、安心して商品をお使いいただくための品質保証体制がお客様に評価されて業界内で確たる地位を築いております。

当事業年度におきましては、燃焼開始後、室温が15℃以下の場合に自動で最大火力を10～15%アップしてよりすばやくお部屋を暖める新機能「オートターボEX運転」を搭載した家庭用石油ファンヒーター「SGXタイプ」3機種を含む全12タイプ26機種の商品を販売しております。

また、電気暖房機器では、省エネ性・お手入れ性・暖房力を向上させた加湿セラミックファンヒーターを含む2機種を販売し、脱衣所やキッチンなどスポット暖房の需要にお応えしてまいりました。

しかしながら、需要期全般で気温が高めに推移したことの影響により販売が減少し、暖房機器の売上高は138億90百万円(前年同期比9.0%減)となりました。

#### <環境機器>

加湿器では、コンパクトな個室からワイドリビングまでさまざまなお部屋で使えるデザインモデルの「LXタイプ」を含む全8タイプ23機種の商品を販売しております。

また、加湿器と空気清浄機では、全国の視聴者に向けたテレビCMの出稿など積極的な販売促進活動を行いました。

当期間におきましては、加湿器の販売は減少したものの空気清浄機及び燃料電池ユニットの販売が増加し、環境機器の売上高は33億82百万円(前年同期比0.8%増)となりました。

#### <その他>

その他では、4月にコーヒー豆焙煎機の新モデルを発売しました。

当期間におきましては、金型などの販売が減少したものの、コーヒー豆焙煎機および加湿器のフィルターの販売が増加したため、売上高は10億72百万円(前年同期比9.0%増)となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高は183億45百万円(前年同期比6.4%減)、営業利益は19億58百万円(同17.0%減)、経常利益は21億19百万円(同15.9%減)、四半期純利益は14億99百万円(同17.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産合計は前事業年度末に比べ23億61百万円増加し、326億16百万円となりました。

流動資産は前事業年度末に比べ23億5百万円増加し、219億63百万円となりました。これは主に、現金及び預金が43億27百万円、製品が22億50百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が62億56百万円、電子記録債権が19億33百万円増加したことによるものであります。

固定資産は前事業年度末に比べ55百万円増加し、106億52百万円となりました。これは主に、建物(純額)が65百万円、繰延税金資産が56百万円減少したものの、投資有価証券が3億21百万円増加したことによるものであります。

(負債)

負債合計は前事業年度末に比べ9億59百万円増加し、51億18百万円となりました。

流動負債は前事業年度末に比べ8億45百万円増加し、43億18百万円となりました。これは主に、返金負債が12億4百万円増加したことによるものであります。

固定負債は前事業年度末に比べ1億14百万円増加し、7億99百万円となりました。これは主に、繰延税金負債が93百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産合計は主に、四半期純利益が14億99百万円及び剰余金の配当3億56百万円により、前事業年度末に比べ14億1百万円増加し、274億97百万円となり、自己資本比率は84.3%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2023年5月12日発表の「2023年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」に記載した業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,195,912	5,868,554
受取手形及び売掛金	858,168	7,114,719
電子記録債権	1,119,566	3,052,728
有価証券	2,014,937	2,016,338
製品	4,446,454	2,196,161
仕掛品	148,875	193,541
原材料及び貯蔵品	787,830	1,056,640
その他	87,159	465,917
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	19,657,905	21,963,600
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,605,309	3,539,456
土地	2,086,422	2,086,422
その他(純額)	1,604,242	1,405,621
有形固定資産合計	7,295,975	7,031,500
無形固定資産	37,519	39,685
投資その他の資産		
投資有価証券	2,715,310	3,036,667
前払年金費用	461,064	510,723
繰延税金資産	56,132	-
その他	31,699	34,799
貸倒引当金	△380	△380
投資その他の資産合計	3,263,826	3,581,810
固定資産合計	10,597,321	10,652,996
資産合計	30,255,227	32,616,596

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,425,353	1,210,293
未払法人税等	367,366	413,231
預り金	615,503	117,377
返金負債	81	1,204,789
賞与引当金	277,499	91,679
製品保証引当金	180,900	193,000
その他	606,637	1,088,506
流動負債合計	3,473,341	4,318,876
固定負債		
繰延税金負債	-	93,471
再評価に係る繰延税金負債	102,230	102,230
役員退職慰労引当金	422,150	442,900
その他	161,255	161,255
固定負債合計	685,635	799,857
負債合計	4,158,977	5,118,733
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,058,813	4,058,813
資本剰余金	4,526,575	4,526,575
利益剰余金	19,260,735	20,404,139
自己株式	△2,109,057	△2,109,149
株主資本合計	25,737,068	26,880,379
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	426,170	684,471
土地再評価差額金	△66,988	△66,988
評価・換算差額等合計	359,181	617,483
純資産合計	26,096,250	27,497,863
負債純資産合計	30,255,227	32,616,596

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	19,603,961	18,345,282
売上原価	13,983,899	13,107,196
売上総利益	5,620,062	5,238,085
販売費及び一般管理費	3,261,595	3,279,749
営業利益	2,358,466	1,958,335
営業外収益		
受取利息	17,031	19,266
受取配当金	44,344	53,098
作業層収入	65,666	54,463
受取賃貸料	17,984	19,581
その他	18,555	14,578
営業外収益合計	163,581	160,987
営業外費用		
その他	571	2
営業外費用合計	571	2
経常利益	2,521,477	2,119,320
特別損失		
固定資産除却損	5,431	2,232
特別損失合計	5,431	2,232
税引前四半期純利益	2,516,045	2,117,088
法人税、住民税及び事業税	613,500	531,000
法人税等調整額	77,955	86,609
法人税等合計	691,455	617,609
四半期純利益	1,824,590	1,499,478



## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、以下のとおりであります。

前第3四半期累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

(単位:千円)

	売上高
暖房機器(石油暖房機器、電気暖房機器、ガス暖房機器)	15,264,575
環境機器(加湿器、空気清浄機、燃料電池ユニット)	3,355,869
その他(部品、コーヒーメーカー他)	983,516
顧客との契約から生じる収益	19,603,961
その他の収益	-
外部顧客への売上高	19,603,961

当第3四半期累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

(単位:千円)

	売上高
暖房機器(石油暖房機器、電気暖房機器、ガス暖房機器)	13,890,678
環境機器(加湿器、空気清浄機、燃料電池ユニット)	3,382,133
その他(部品、コーヒーメーカー他)	1,072,470
顧客との契約から生じる収益	18,345,282
その他の収益	-
外部顧客への売上高	18,345,282